

調剤

販売



外皮用殺菌消毒剤

ベンザルコニウム塩化物液 10%「東豊」

日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液
10^W/_V%Benzalkonium Chloride Solution

開封日 年 月 日

製造販売元

東豊薬品株式会社

東京都葛飾区西新小岩4-15-3

日本標準商品分類番号 872616

承認番号	22100AMX01392
薬価収載	2009年9月
販売開始	2009年9月
再評価結果	1982年8月

※ 2015年7月改訂(第2版)
(使用上の注意改訂)

2009年9月改訂(第1版)

【貯法】 気密容器、室温保存

【使用期限】 製造の翌月から3年

【組成・性状】

組成: 1mL中 ベンザルコニウム塩化物 100mg
性状: 無色～淡黄色澄明の液で、特異なにおいがある。

【効能又は効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、感染皮膚面の消毒、医療機器の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒、膿洗浄、結膜囊の洗浄・消毒。

【用法及び用量】

- 手指・皮膚の消毒
通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落とし、その後、ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で拭拭する。
術前の手洗いの場合には、5～10分間ブラッシングする。
- 手術部位(手術野)の皮膚の消毒
手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液で約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液を塗布する。
- 手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒
ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液を用いる。
- 感染皮膚面の消毒
ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液を用いる。
- 医療機器の消毒
ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液中で15分間煮沸する。
- 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒
ベンザルコニウム塩化物0.05～0.2%溶液を布片で塗布・拭拭するか、または噴霧する。
- 膿洗浄
ベンザルコニウム塩化物0.02～0.05%溶液を用いる。
- 結膜囊の洗浄・消毒
ベンザルコニウム塩化物0.01～0.05%溶液を用いる。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
※(1) 本剤は必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。
(2) 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落とししてから使用すること。
(3) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落とししてから使用すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

	頻度不明
過敏症 ^{注)}	発疹、痒痒感等

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。

4. 適用上の注意

(1) 人体

- 経口投与しないこと。
- 洗腸には使用しないこと。
- ※原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので注意すること。
- 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- 粘膜、創傷面又は炎症部位に長時間又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある。)
- 密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。
- 深い創傷又は眼に使用する場合は希釈液としては、注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

(2) その他

- 希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5～2倍の溶液として使用すること。

- 繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤を吸着するので、これらを本剤に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように新しい溶液を補充すること。
- 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に本剤に浸すこと。
- 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。

【薬効薬理】

本剤は使用濃度においてグラム陽性、陰性菌、真菌類には有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱い上の注意】

- 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐蝕を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので使用しないこと。

製造番号

使用期限